

子どもたちとの応答関係からつくる体育科の授業

コロナ禍のもと、その影響を大きく受けたのが「体育」でした。「学び方の制約」だけでなく、「水泳の中止」「運動会の規模の縮小」が進んでいます。そんな中、多くの学校で「工夫した学び方」を模索し、実施されています。コロナ禍の今だからこそ、「体育」が子どもたちにとって最も必要な教科であったことを教師自身も自覚できたのではないのでしょうか。

本研究会では、和光大学の制野俊弘氏をお招きし、学校行事の教育的価値や体育・保健・スポーツ教育の重要性について講演して頂きます。「すべての子どもの意見表明」「教師と子どもの応答関係からなる参加型授業の創造」について議論していく中で、「子どもたちにとっての最善の利益」について考えていきます。

実践報告は、小学校3年生の子どもたちが投げるものの形や重さによって投げ方が変わることをつかんだ後、距離にあった投げ方を身に付けさせるために「ペットボトルを使ったゴルフ」を計画し、コースやルールについて子どもたちとともに考えていった実践です。後半には実技も予定していますので、動きやすい服装でご参加ください。

ぜひ、職場のお仲間をさそって気軽にご参加ください。また、研究会当日の午前中に「第1回支部委員会」を予定します。

なお、Zoomでの参加を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

- 【日時】** 2021年10月16日(土)
12時30分受付 12時50分開始 17時00分閉会
- 【場所】** 兵庫県淡路市 大町会館(兵庫県淡路市大町上485-1)
※公民館横に無料の駐車場があります
※神戸淡路鳴門自動車道「津名一宮インター」から5分



【日程】

- 10:00～ 第1回兵庫支部委員会
- 12:50～ 開会 挨拶
- 13:00～ 講演 制野氏(和光大学副学長)
「コロナ禍における体育・健康教育の意義」
～これからの同志会研究の在り方～
- 15:00～ 実践報告・実技 奥田 純菜(洲本市立洲本第三小学校教諭)
「ペットボトルゴルフをしよう！」



【参加費】 500円

【申込み・問い合わせ先】 南あわじ市立松帆小学校 岨 賢二(そわ けんじ)
携帯番号:090-1480-7606 メール:kenji57sowa@yahoo.co.jp